cybex GOLD



リベル 取扱説明書

LIBELLE

はじめに

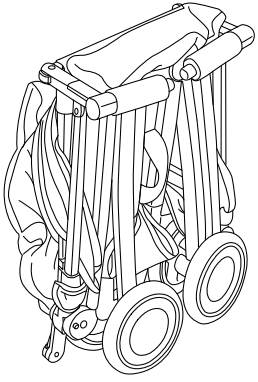
このたびは当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

※本取扱説明書に記載されている説明用のイラストは、操作方法を分かりやすく示すために実際の製品の仕様と異なる箇所がある場合があります。

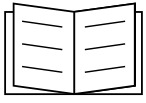
※本取扱説明書の内容は、製品仕様の変更などにより予告なく変更される場合があります。

● 本製品はストローラーと呼称します。

同梱品を確認する



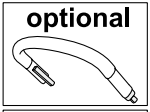
本体



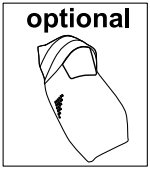
クイックスタートガイド



カーシートアダプター
（別売り）



バンパーバー
（別売り）



レインカバー
（別売り）

目次

お使いいただく前に

同梱品を確認する …… 2
年齢・体重のめやす …… 5
安全上のご注意 …… 6
お願い …… 14
各部の名称 …… 15

基本的な使い方

ストローラーを開く …… 16
シートをリクライニングさせる …… 18
レッグレストを調節する …… 20
ストローラーを折りたたむ …… 22
5点式安全ベルトをつかう …… 26
- 5点式安全ベルトをはずす
- 5点式安全ベルトを装着する
- 肩ベルトの高さを調節する
- ベルトの長さを調節する

後輪にブレーキをかける …… 30
前輪を取りはずす …… 31

専用アクセサリー（別売）つかう

レインカバー（別売）をつかう …… 32
バンパーバー（別売）をつかう …… 35

点検とお手入れ

点検について …… 37
- 日々の点検

お手入れ方法 …… 38
- シートカバーを取りはずす
- キャノピーを取りはずす
- シートから背面パネルを抜く
- シートカバーを洗濯する
- 汚れを拭き取る

保管する …… 48
廃棄する …… 48

アフターサービス

お問い合わせ…… 49
保証規定…… 49
ユーザー登録のお願い…… 50
SGマーク制度について …… 51

年齢・体重のめやす

⚠ 警 告

使用時の注意事項

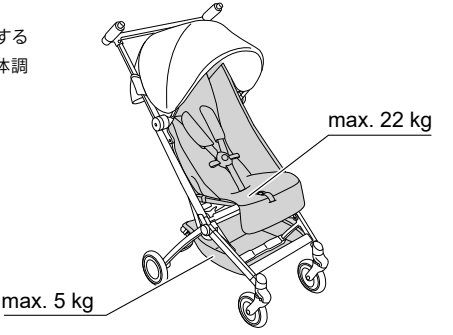
- **取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。**
- **本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。長時間お子様を座らせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。**

乗車時、荷物積載時の注意事項

- **本製品の規定重量は一人すわりができる生後6ヶ月頃から22kgまで、ショッピングバスケットは5kgまでです。それ以上のお子様や荷物を載せないでください。**

  規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しケガをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。

本製品の規定重量及び適応年齢は、
「一人すわりができる生後6ヶ月頃からお子様が22kgに達するまで」をご使用の目安にしていますが、 お子様の個人差、体調等に十分注意を払い、適切なご判断のもとご使用ください。



安全上のご注意

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告

誤った取り扱いをすると

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注 意

誤った取り扱いをすると

「軽傷を負ったり、製品などに損害が生じるおそれがある内容」です。

⚠ 警 告

開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
  お子様が手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
  その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- お子様が乗車したまま折りたたまないでください。
- ベビーシートを取りつけてトラベルシステムとして使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには必ずベビーシートを取りはずした状態でおこなってください。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。
  不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子様や使用者がケガをするおそれがあります。

使用時の注意事項

- 取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。
- ご使用中は、決してお子さまから目を離さないでください。お子さまを乗せたまま本製品から離れたり、手を離したりしないでください。
- 本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。長時間お子様を座らせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。
- ご使用の前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。
- トラベルシステムを使用するときは、ご使用の前にベビーシートがアダプター（別売）に正しく取りつけられていることを確認してください。

  走行中にベビーシートが転落したり、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- ベビーシートを脱着するときは、お子さまが接続部などに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。また、ご自身の手や指などをはさまないよう注意してください。
- 許可されていないベビーシートを取りつけて使用しないでください。

  走行時にストローラーが転倒したり、シートが落下するおそれがあります。対応するベビーシートについては、弊社カスタマーセンターへお問い合わせください。
- ハンドルに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。

  ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーに寄りかかるなど、ストローラーの一部に大きな力をかけないでください。

  ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 走行するときは、ハンドルをしっかり保持してください。
- エスカレーターや階段など大きな段差がある場所では使用しないでください。
- 凍結路、濡れた床面などのすべりやすい路面上で使用しないでください。
- ストローラーは、ゆっくり歩いて押してください。

  ランニング、インラインスケート、ローラースケート、自転車乗車などをしながら押すと、バランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーを2台以上連結したり、他の製品や自転車などと接続して使用しないでください。
- ご使用中は、お子さまがストローラーにはさまれたり、ぶつかったりしてケガをしないよう、お子さまから目を離さないでください。また、まわりや路面の状況に注意を払って使用してください。

  自動ドア、回転ドア通過時や、エレベーターの利用時などは、はさまれたり、ぶつかったりしないよう、特に注意をしてください。
- ストローラーの操作や取り扱いは、適切な状況判断ができる大人が行ってください。
- ストローラーでお子さまを遊ばせないでください。

● 急坂、悪路などを走行するときには、ストローラーをしっかり保持してください。

急な坂道、悪路などでは、走行中に前輪が急激に向きを変え、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。

● お子様が乗車した状態で、製品を持ち上げないでください。

● ベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。

● 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。

傾斜があると、たとえブレーキを使用していてもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

● 電車やバスなどを利用するときは、ストローラーにお子様を乗せたまま乗降しないでください。

ドアやすきまにストローラーがはさまったり、バランスを崩したり、他の人にストローラーがぶつかるおそれがあります。

● バンパーバー（別売）やベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。

● お子さまをストローラーに乗せてバンパーバー（別売）を取りつけるときは、お子さまの指や手足を挟まないよう注意をしてください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

● 本製品の規定重量は一人すわりができる生後 6 ヶ月頃から 22kg まで、ショッピングバスケットは 5kg までです。それ以上のお子様や荷物を載せないでください。

規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しケガをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。

● ストローラーに 2 人以上のお子様をのせないでください。

● ストローラーの上にお子様を立たせないでください。

お子様がレッグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒するおそれがあります。

● ストローラーにお子様を乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5 点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子様をしっかり固定してください。

お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります

● ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかり保持してください。

● 5 点式安全ベルトは、お子様の体に合った状態に調整して、使用してください。

適切に調整されていないと、お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。

● お子様の乗降などは、後輪ロックがかかっていることを確認し平坦な場所で行ってください。

● お子さまをキャノピーなどのシート以外の場所に乗車させないでください。

● ショッピングバスケット以外の場所に荷物をのせたり、つるしたりしないでください。

ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。

● ショッピングバスケットに鋭利なものを入れないでください。

● ショッピングバスケットの規定重量は 5kg です。規定重量以上の荷物を入れないでください。また、ショッピングバスケットに荷物を積むときは、均一に偏りがないようにしてください。

荷物が偏ると、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。

● ストローラーにお子様を乗車させるときは、お子様の衣服などがシート外に垂れないよう注意してください。

衣服が車輪に絡まるおそれがあります。

● 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取りはずした状態でストローラーを使用したり、ストローラーを分解しないでください。

パーツ、アクセサリー使用時の注意事項

● 本製品にはサイベックス社の純正アクセサリー以外のものは使用しないでください。

窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。

● 晴天時や気温の高いときは、レインカバー（別売）を使用しないでください。

お子様が熱中症になるおそれがあります。

● レインカバー（別売）を使用するときは、キャノピーを広げて正しく装着してください。

レインカバーがお子様の顔にかかり、窒息するおそれがあります。

● レインカバーを（別売）使用するときは、着脱の時をはじめ、レインカバー（別売）がお子様の顔にかからないようにしてください。

● レインカバー（別売）の使用中は、レインカバー（別売）をつかんでストローラーを持ち上げないでください。

レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。

● 強風のときにレインカバー（別売）を使用するときは、、十分にご注意ください。

ストローラーがあおられて転倒しお子様がケガをしたり、レインカバーがお子様の顔にかかり窒息するおそれがあります。

● 本製品純正のベビーシートアダプター（別売）以外のアダプターを取りつけないでください。

● 本製品には純正アクセサリー以外のものは使用しないでください。

窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。

その他の注意事項

● ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、カスタマーセンターまでご相談ください。

● ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。

● 使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日常の点検」を実施してください。

ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子様や使用者のケガを未然に防止します。

● ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行なわないでください。

製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。

● シートカバーの取りはずし、取りつけは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつけるときは、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。

● ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。

熱くなったストローラーに触れてお子様やお客様がヤケドをしたり、樹脂部分が変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

⚠ 注意

開閉時の注意事項

- バンパーバー（別売）を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください
  ストローラーが破損するおそれがあります。
- ショッピングバスケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。
  荷物やストローラーが破損するおそれがあります。
- ストローラーを折りたたむときは、シートの背もたれがフレームより前方に出ていない状態で折りたたんでください。
  フレームが破損するおそれがあります。

使用時の注意事項

- 本取扱説明書を正しくお読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- キャノピーの上に荷物を載せないでください。
  キャノピーが破損したり、荷物が落下するおそれがあります。
- お子様の乗車中にリクライニングさせるときは、お子様の体重を支えながらゆっくりと行ってください。
  急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。
- 電車やバスなどに乗車中は、ストローラーをたたんで置いたり、あるいは、動かないように固定してください。
- ストローラーを持ち運ぶときは、まわりに注意して行ってください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- **ショッピングバスケットに荷物を積むときは、ショッピングバスケットから荷物がはみ出さないようにしてください。**
  ストローラー走行中に、はみ出した荷物が第三者に接触するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- **5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。**
- **5点式安全ベルトを装着するときや、装着中は、お子様の様子に注意し、お子様が5点式安全ベルトのバックルなどに指などをはさみこまないよう注意してください。**

パーツ、アクセサリー使用時の注意事項

- **パーツやアクセサリーの着脱は、平坦でまわりに人がいない安全な場所で行ってください。**
  ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- **バンパーバー（別売）に強い力を加えたり、荷重をかけ続けないでください。**
  バンパーバーの変形・破損・怪我につながる恐れがあります。

その他の注意事項

- **シートカバーをはずすときは、無理な力を加えないようにしてください。**
  お客様がケガをしたり、シートカバーや取りつけ部分が破損するおそれがあります。
- **シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。**
  他の洗濯物に色が移るおそれがあります。
- **シートやキャノピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。**
  カビなどが発生すると、お子様の健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。

お願い

●ストローラーをスムースに開閉できない場合は、無理な力を加えず本取扱説明書をお読みください。
●ストローラーの警告ラベルを切り取ったり、改変しないでください。
●砂や泥・水溜りのある場所での使用は避けてください。万一砂や泥が付着した場合は速やかに取り除いてください。
●曲がった道やでこぼこした道では、ストローラーを注意深く操作してください。繰り返し与えられる衝撃はストローラーにダメージを与えます。
●過荷重、誤った開閉、非純正アクセサリー（チャイルドシート、バッグフック、レインカバー、二人乗り用のボード、取り付け式ネット等）の使用は、ストローラー破損の原因となります。これらの原因による破損は保証の対象となりませんので、ご注意ください。

各部の名称

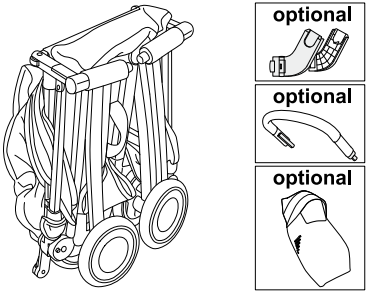

開閉ボタン
キャノピー
ハンドル
肩ベルトパッド
バックル
肩ベルト
アジャストベルト調整ボタン
股ベルト
アジャストベルト
レッグレスト
ブレーキペダル
ホールドロック
ショッピングバスケット

ストローラーを開く

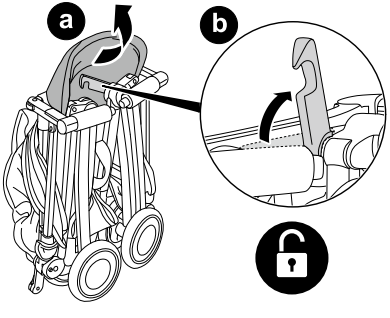
⚠ 警 告

開閉時の注意事項

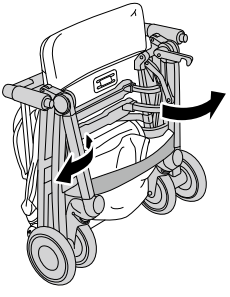
- **開閉するときは、お子様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。**
  お子様が手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- **開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。**
  その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- **本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。**
  不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子様や使用者がケガをするおそれがあります。



① 箱から製品を取り出し、ハンドルが上側になりホイールが地面に接地するよう本体を置きます。



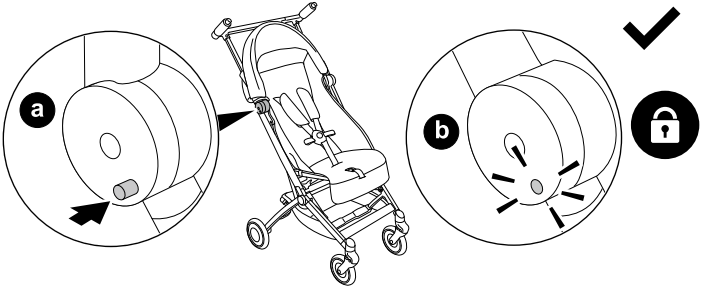
② レッグレストエクステンション立ち上げ(ⓐ)、ホールドロックを解除します(ⓑ)。



③ ハンドルを持ち、本体を左右に開きます。



④ ハンドルを持ちながら、本体を持ち上げます。



⑤ フレームロックインジケーター(ⓐ)が本体に収まり見えなくなるまでフレームを開きます(ⓑ)。フレームがロックされ、折りたたまれないことを確認してください。※本体を開くと、後輪ブレーキがかかっている状態です。ブレーキを解除してからご使用ください。

シートをリクライングさせる

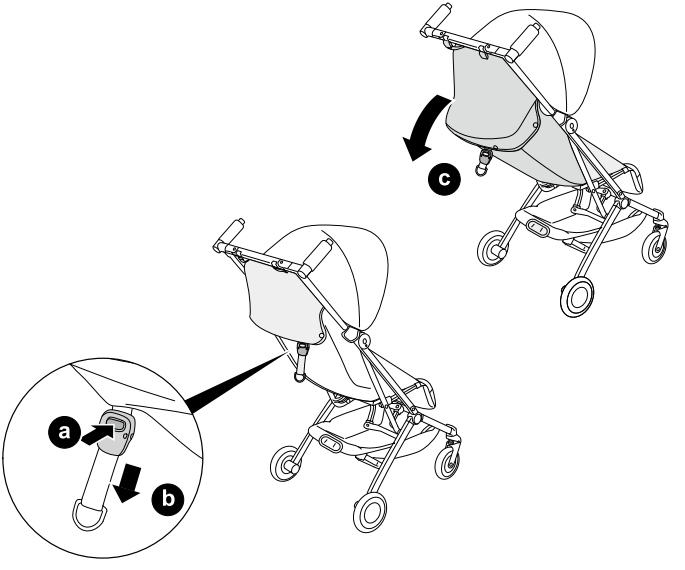
⚠ 注意

使用時の注意事項

- お子様の乗車中にリクライニングさせるときは、お子様の体重を支えながらゆっくりと行ってください。
  急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。

リクライニングアジャスターをスライドさせお好みのポジションにシート角度を調節することができます。

シートをリクライニングさせる



① リクライニングアジャスターに一定の荷重がかかった場合にのみストッパーの役割として働くので、リクライニングアジャスターのボタンを押さえ(ⓐ)下にスライドさせて(ⓑ)シート角度を調節してください。

※ 急に角度が変わらないようお子様の体重を支えながら行ってください。

※ お子様が乗車していない時(シートに荷重がかかっていない時)は、リクライニングアジャスターのボタンを押さえ(ⓐ)なくとも下にスライドさせることができる仕様になっています。

レッグレストを調節する

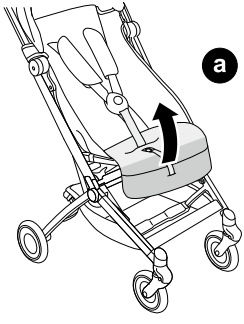
⚠ 警 告

乗車時、荷物積載時の注意事項

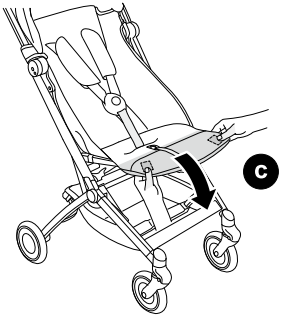
● **ストローラーの上にお子様を立たせないでください。**
お子様がレッグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒するおそれがあります。

POINT !

お子さまの姿勢や成長に合わせてレッグレストを調節することでより快適な姿勢をキープできます。

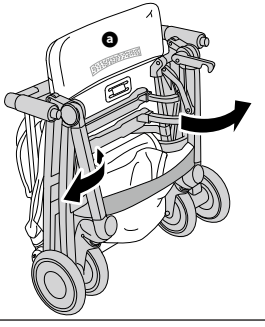






① レッグレスト側のシートカバーを掴み（ⓐ）、レッグレスト持ち上げます。（ⓑ）左右のレッグレストエクステンションを掴み押し下げることで、レッグレストを下げることができます。（ⓒ）

POINT !



・レッグレスト部分にシートカバーがしっかりとかかっていることを確認してください。左図のようにレッグレストカバーの裏側に面ファスナーがあります。折りたたんでレッグレストを内側に織り込んだときに、この面ファスナー（ⓐ）がはずれて、レッグレストやレッグレストストラップがむき出しの状態になっている場合は、レッグレストカバーで覆ってからレッグレスト裏のシートカバーの面ファスナー（ⓐ）を必ずしっかりと留めて使用してください。

ストローラーを折りたたむ

⚠ 警 告

開閉時の注意事項

● **開閉するときは、お子様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。**
お子様が手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。

● **開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。**
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。

● **ベビーシートを取りつけてトラベルシステムとして使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには、必ずベビーシートを取りはずした状態でおこなってください。**

● **お子様が乗車したまま折りたたまないでください。**

乗車時、荷物積載時の注意事項

● **折りたたんだストローラーやストローラーフレームの上に物をのせたり、荷重をかけないでください。**
破損したり、強度が低下して、お子様や使用者が思わぬケガをするおそれがあります。

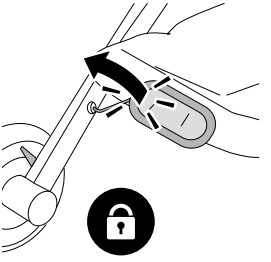
⚠ 注 意

開閉時の注意事項

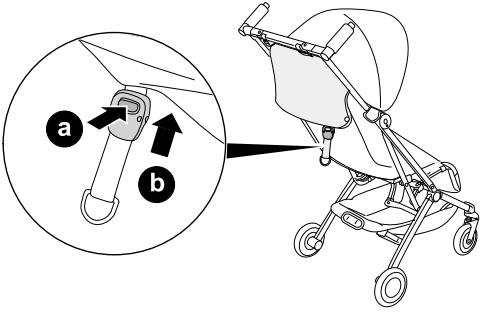
● **バンパーバー（別売）を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください**
ストローラーが破損するおそれがあります。

● **ショッピングバスケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。**
荷物やストローラーが破損するおそれがあります。

● **ストローラーを折りたたむときは、シートの背もたれがフレームより前方に出ていない状態で折りたたんでください。**
フレームが破損するおそれがあります。



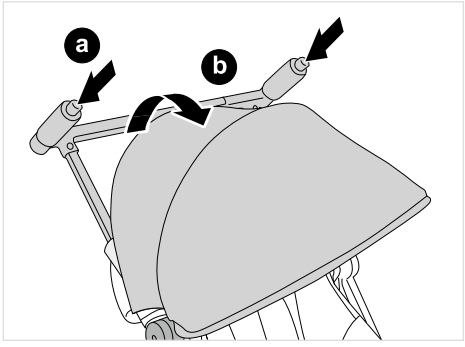
① ブレーキペダルの左側をカチッと音がするまで足で踏みブレーキをかけます。



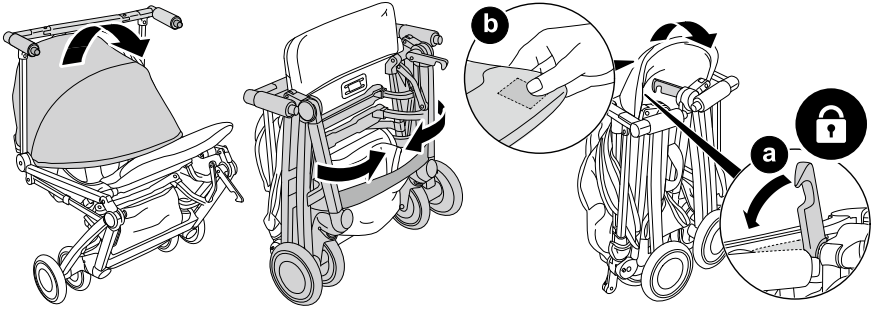
② シートの背もたれを、最も高い位置まで起こします。(P.18 を参照)



③ キャノピーを開きます。



④ ハンドルを持ち開閉ボタンを押しながら (ⓐ)、フレームを進行方向に傾け、フレームロックを解除します (ⓑ)。



⑤ ハンドルを持ち、地面に向かってフレームを押し下げて本体を折りこみます。
⑥ キャノピーと座面がつけ合わさったことを確認し、本体を内側に折り込みます。
⑦ ホールドロックをかけ (ⓐ)、レッグレストエクステンションを押しながら、レッグレストを折り込みます (ⓑ)。
※ レッグレスト裏の面ファスナーがはずれて、レッグレストやレッグレストストラップがむき出しの状態になっている場合は、レッグレストカバーで覆ってからレッグレスト裏のシートカバーの面ファスナーを必ずしっかりと留めて使用してください。

5点式安全ベルトをつかう

⚠ 警 告

乗車時、荷物積載時の注意事項

- ストローラーにお子様を乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子様をしっかり固定してください。
  お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。
- ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかり保持してください。
- 5点式安全ベルトは、お子様の体に合った状態に調整して、使用してください。
  適切に調整されていないと、お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。

⚠ 注 意

乗車時、荷物積載時の注意事項

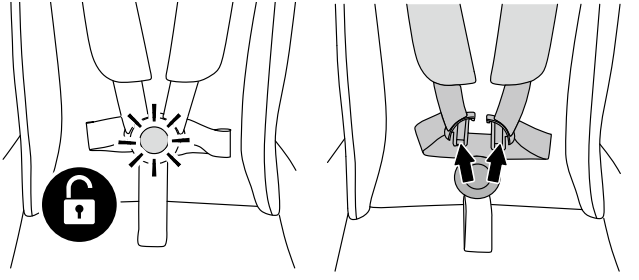
- 5点式安全ベルトを装着するときや、装着中は、お子様の様子に注意し、お子様が5点式安全ベルトのバックルなどに指などをはさみこまないよう注意してください。
- 5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。

POINT !

ベルトがバックルに正しく装着されていることを確認してください。

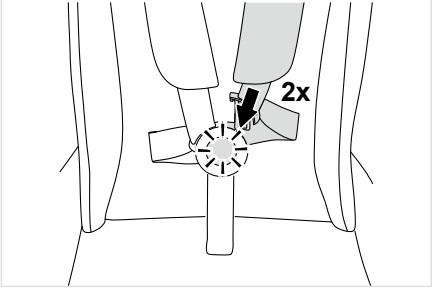
5 点式安全ベルトをはずす

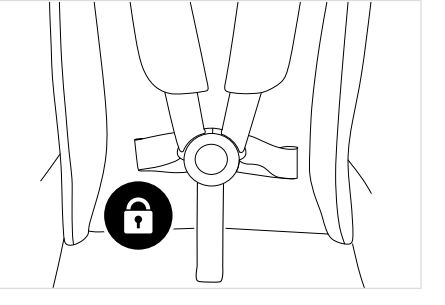
① バックルの中央にある解除ボタンを押してはずします。



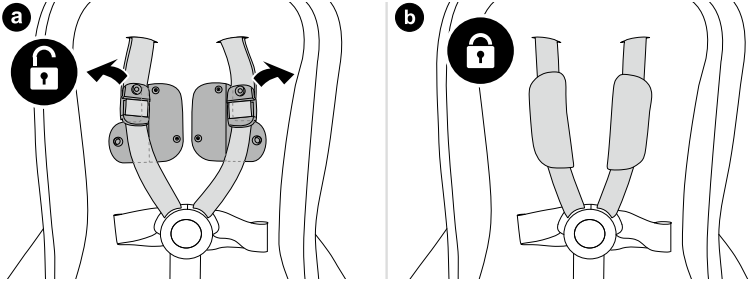
5 点式安全ベルトを装着する

① 左右のベルトの差し込みタングを片方づつバックルに、カチッというまで差し込みます。

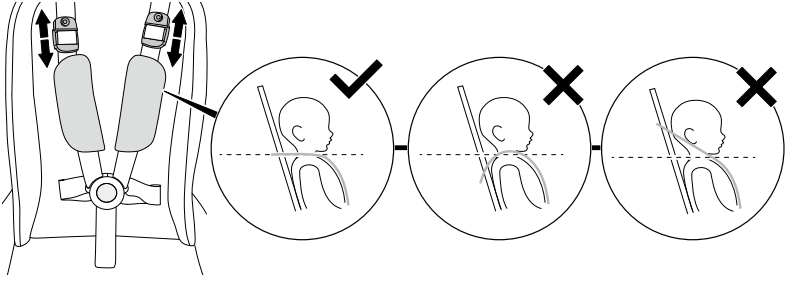




肩ベルトの高さを調節する

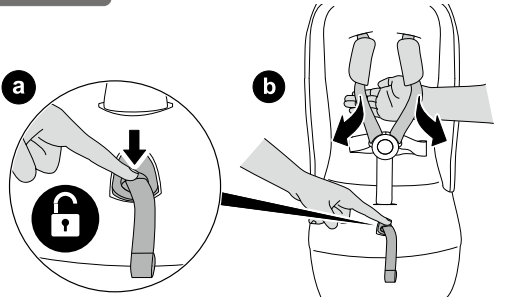


①片側2箇所（左右4箇所）のスナップボタンを留めると、左右の肩ベルトパットが固定されます。スナップボタンが肩ベルトの外側にくるように左右の肩ベルトパットを配置してください。

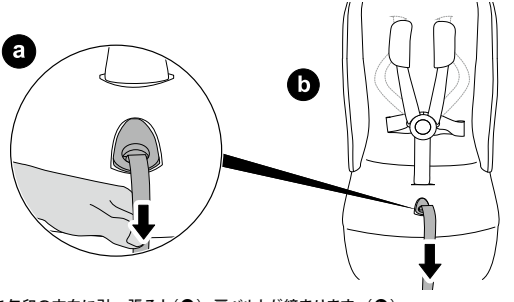


②肩ベルト調節ラダーバックルを上下にスライドさせ、バックルの下側がお子さまの肩の高さに位置するように、肩ベルトバックルの高さを調節します。

ベルトの長さを調節する



① アジャストベルト調節ボタンを押しながら（ⓐ）、肩ベルトを矢印の方向に引っ張ると肩ベルトが緩みます。（ⓑ）



② アジャストベルトを矢印の方向に引っ張ると（ⓐ）、肩ベルトが締まります。（ⓑ）

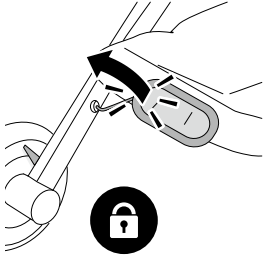
後輪にブレーキをかける

⚠ 警 告

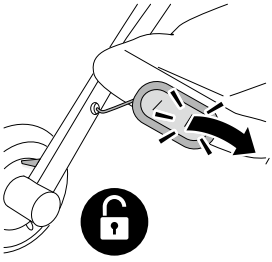
使用時の注意事項

- ご使用の前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。
- 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。
  傾斜があると、たとえブレーキを使用していてもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

後輪ブレーキペダルを左右に踏むことで、左右両輪にブレーキを「かける」「解除する」ができます。

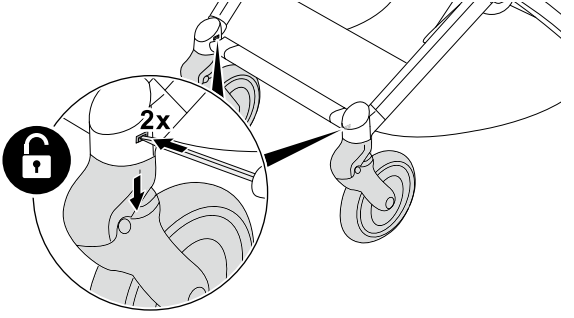


【ブレーキをかける】
ブレーキペダルの左側を足で踏み、カチッというまで押し下げてください。
※ブレーキをかけた後は、必ずストローラーを押して動かないことを確認してください。



【ブレーキを解除する】
ブレーキペダルの右側を足で踏み、カチッというまで押し下げてください。

前輪を取りはずす



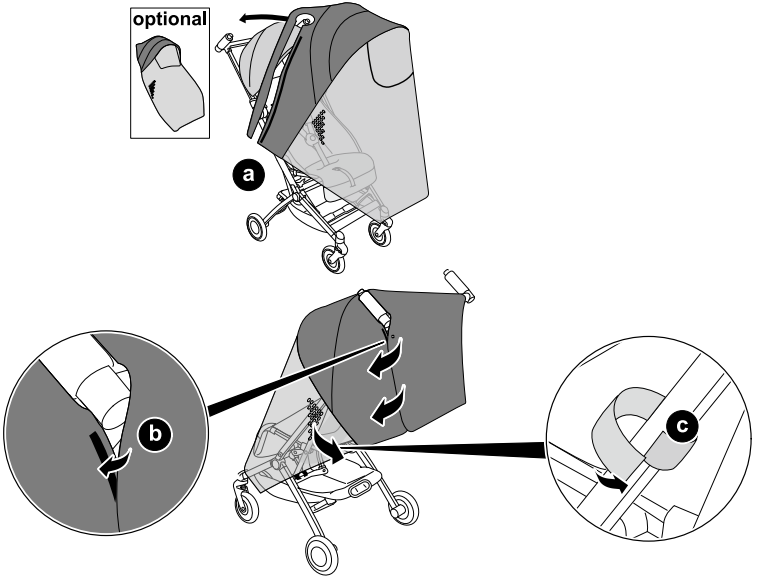
前輪の接続分にあるツメをマイナスドライバーで押し込むと、前輪をはずすことができます。（左右 2 箇所）

レインカバー（別売）をつかう

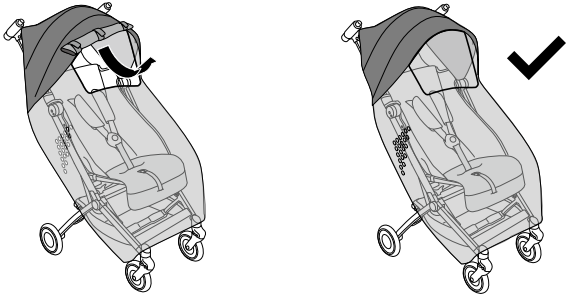
⚠ 警 告

パーツ・アクセサリー使用時の注意事項

- **本製品にはサイベックス社の純正アクセサリー以外のものは使用しないでください。**
  窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。
- **晴天時や気温の高いときは、レインカバー（別売）を使用しないでください。**
  お子様が熱中症になるおそれがあります。
- **レインカバー（別売）を使用するときは、キャノピーを広げて正しく装着してください。**
  レインカバーがお子様の顔にかかり、窒息するおそれがあります。
- **レインカバー（別売）を使用するときは、着脱の時をはじめ、レインカバー（別売）がお子様の顔にかからないようにしてください。**
- **レインカバー（別売）の使用中は、レインカバー（別売）をつかんでストローラーを持ち上げないでください。**
  レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。
- **強風のときにレインカバー（別売）を使用するときは、十分にご注意ください。**
  ストローラーがあおられて転倒しお子様がケガをしたり、レインカバーがお子様の顔にかかり窒息するおそれがあります。



① レインカバー（別売）を広げ、スリットにハンドルを通します（ⓐ）、
② 面ファスナーを閉じ（ⓑ）、レインカバー 下部の面ファスナーでフレームとレインカバー を固定します（ⓒ）。



③ レインカバー のウィンドーを巻き上げたり、下ろしたりすることで開閉できます。

バンパーバー（別売）をつかう

⚠ 警 告

使用時の注意事項

- バンパーバー（別売）やベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。
- お子さまをストローラーに乗せてバンパーバー（別売）を取りつけるときは、お子さまの指や手足を挟まないよう注意をしてください。

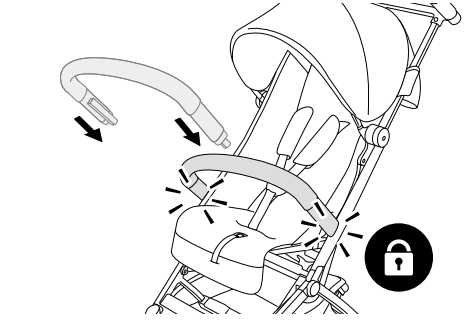
⚠ 注 意

開閉時の注意事項

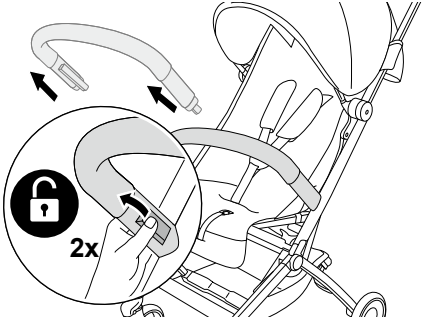
- バンパーバー（別売）を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください
  ストローラーが破損するおそれがあります。

パーツ・アクセサリー使用時の注意事項

- バンパーバー（別売）に強い力を加えたり、荷重をかけすぎないでください
  バンパーバーが変形・破損し、怪我につながる恐れがあります。



① バンパーバー（別売）をフレームのバンパーバーホールに、カチッと音がするまで差し込みます。（左右 2 箇所）



① バンパーバー（別売）内側のリリースボタンを押しながら、バンパーバーを抜き、取りはずします。（左右 2 箇所）

点検について

⚠ 警 告

その他の注意事項

- **ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、カスタマーセンターまでご相談ください。**
- **ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。**
- **使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日常の点検」を実施してください。**
  ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子さまや使用者のケガを未然に防止します。
- **ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行なわないでください。**
  製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。

日々の点検

本製品をお使いになる前には、以下の点検を行ってください。

- パーツ、ボルト、ナット、リベット等にゆるみや破損がないか。
- ホイールが消耗していないか。
- 折りたたみロック、後輪ブレーキロック等の安全装置が正しく作動するか。

お手入れ方法

⚠ 警 告

その他の注意事項

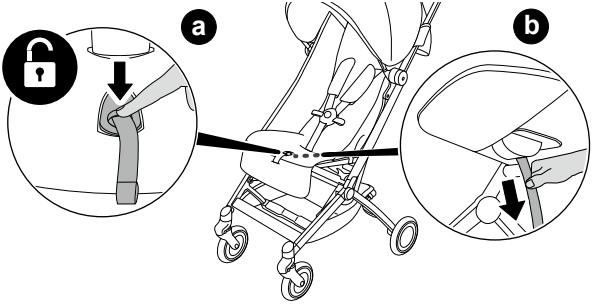
- **シートカバーの取りはずし、取りつけは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつけるときは、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。**
- **シートカバーを取りはずした状態で使用しないでください。**

⚠ 注 意

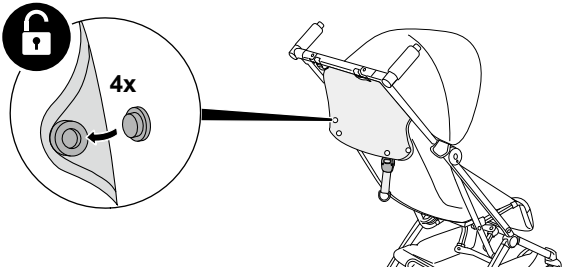
その他の注意事項

- **ストローラー各部のスナップボタンをはずすときは、スナップボタンの近くを持ち、慎重に行ってください。**
  強く引くなどすると、はずれた反動でケガをしたり、スナップボタンが破損するおそれがあります。
- **シートカバーをはずすときは、無理な力を加えないようにしてください。**
  お客様がケガをしたり、シートカバーや取りつけ部分が破損するおそれがあります。
- **シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。**
  他の洗濯物に色が移るおそれがあります。

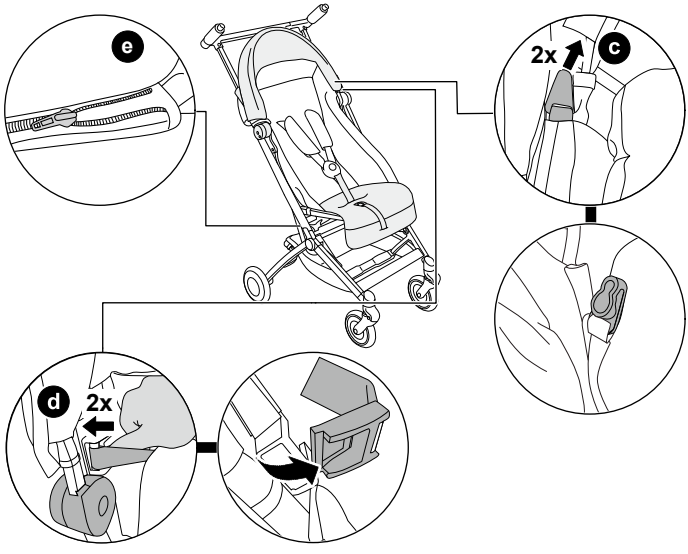
シートカバーを取りはずす



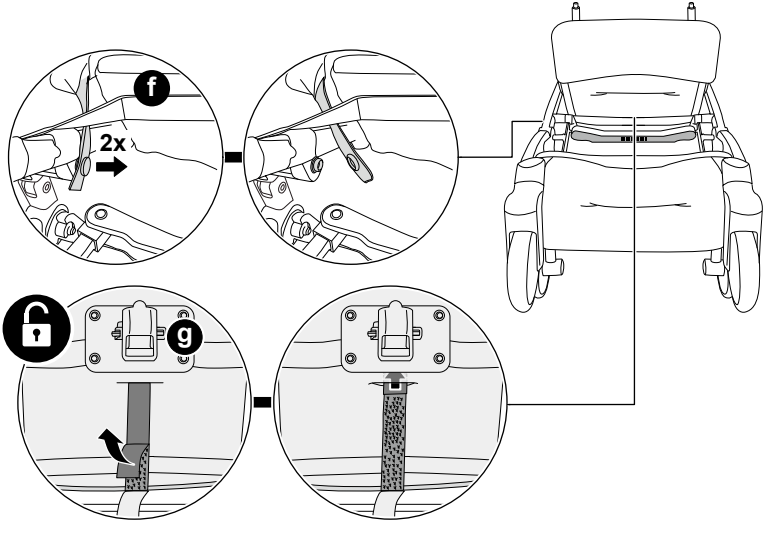
① アジャストベルト調節ボタンを押しながら(ⓐ)、座面の裏側から股ベルトを引っ張ります。(ⓑ)



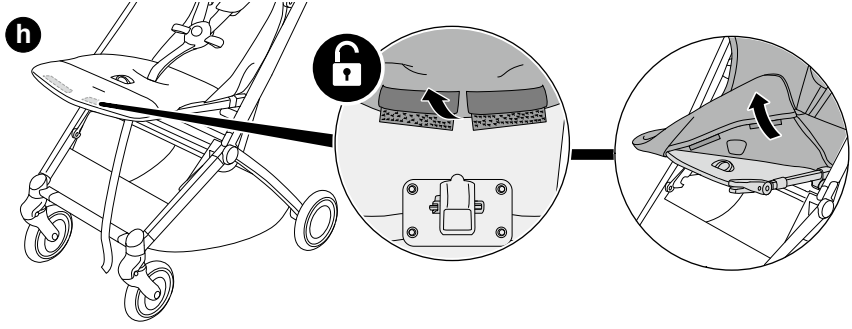
② キャノピーの後ろ側のスナップボタンをはずします。(計4箇所)



③上図を参考にして、❸から❺の順番で接合部のフックやファスナーをはずしてください。

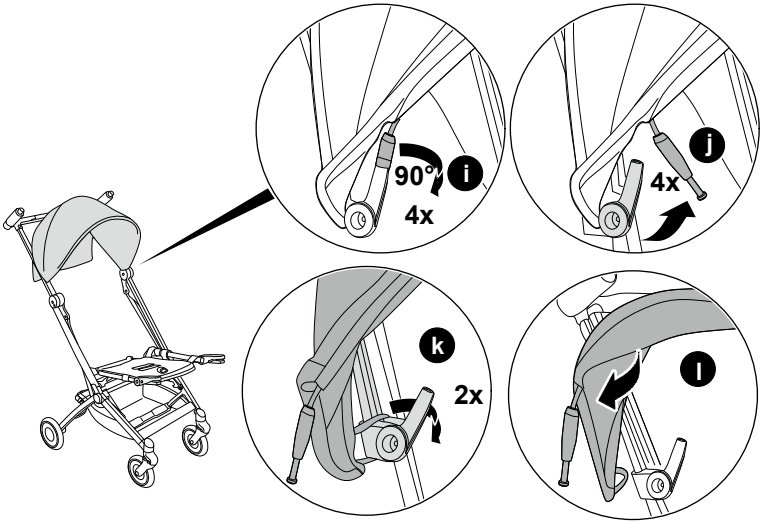


④上図を参考にして、❼から❾の順番でスナップボタン、面ファスナーはずしてください。

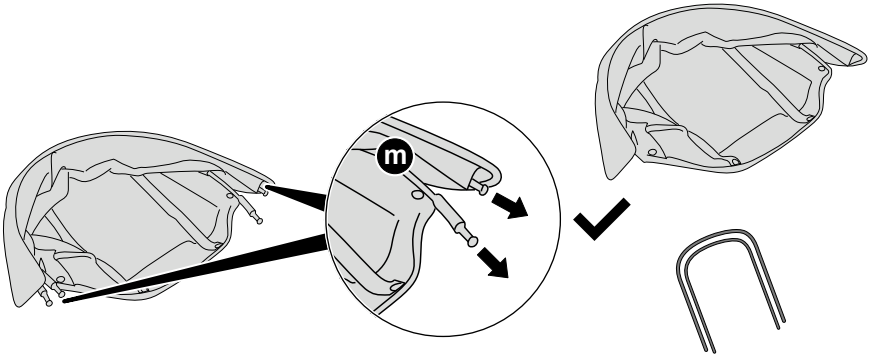


⑤上図を参考にして、フットレストの裏側の面ファスナーをはずして、シートをフットレストからはずします。

キャノピーを取りはずす

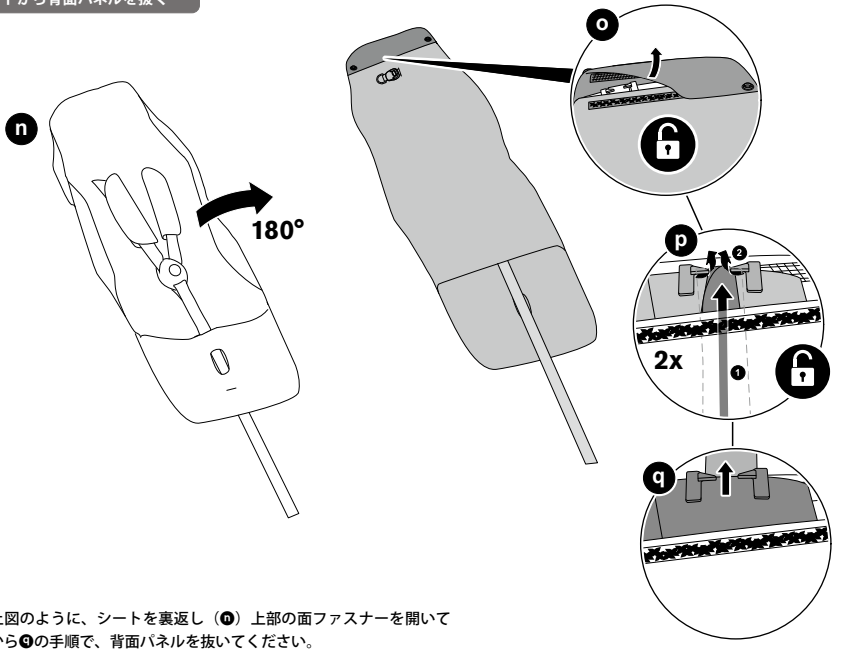


①上図を参考にして、❶から❶の順番でキャノピーアダプターからキャノピー芯をはずします。

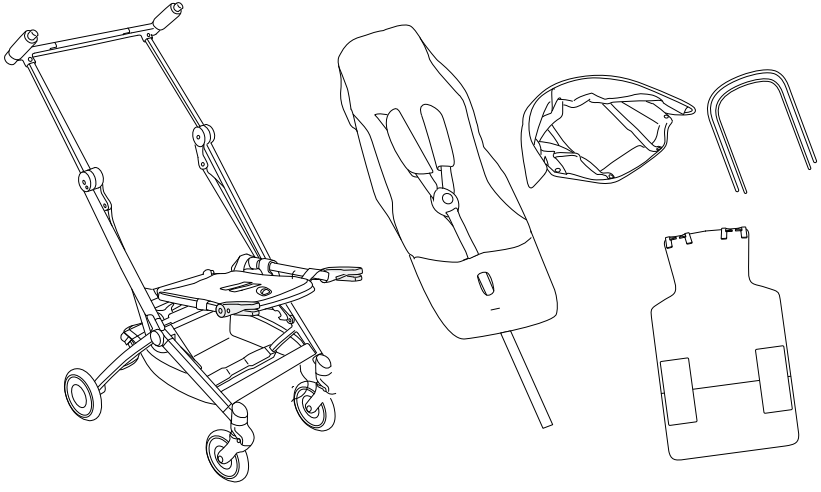


②キャノピーから芯を抜き取ります。（ⓜ）（計２本）

シートから背面パネルを抜く



①上図のように、シートを裏返し（n）上部の面ファスナーを開いて
oからqの手順で、背面パネルを抜いてください。



フレーム、シート、キャノピー、キャノピー芯、背面パネルの 5 つに分解できます。

シートカバー・キャノピーを洗濯する

- シートカバーを洗濯をするときは、必ず背面の面ファスナーを開き、背面パネルを抜き取ってから行ってください。また、洗濯後は必ず元に戻してご使用ください。
- キャノピーを洗濯をするときは、必ずキャノピー芯を抜き取りファブリック部分のみ洗濯してください。また、洗濯後は必ず元に戻してご使用ください。
- 洗濯用ネットに入れて、薄めた中性洗剤を使用して、液温 30℃以下でそれぞれを単独で弱洗いしてください。
- 脱水後すぐに形を整えて、日陰でつり干しをしてください。
- 塩素系および酸素系漂白剤は使用しないでください。
- アイロンは使用できません。
- ドライクリーニングはできません。

汚れを拭き取る

- ロックと回転メカニズムを搭載した部分（ホイール、後輪ブレーキなど）に、定期的にテフロン系やシリコン系の速乾潤滑剤を少量塗布してください。その他の潤滑剤・グリースは、土やほこりを呼び寄せ、動きを妨げるおそれがあるため使用しないでください。
- フレームは、中性洗剤を含んだスポンジや柔らかい布で拭いたのち、濡らしてよく絞った布などでよく洗剤を拭き落としてから完全に乾かしてください。研磨剤を使用しないでください。
- 海水などの塩水がかかったり、塩水に浸かった場合には、真水でよく洗い流してください。

保管する

⚠ 警 告

その他の注意事項

● ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。

熱くなったストローラーに触れてお子さまやお客様がヤケドをしたり、樹脂部分が変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

⚠ 注 意

その他の注意事項

● シートやキャノピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。

カビなどが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。

● 本製品を保管するときは、直射日光や雨風が当たらない場所に保管してください。
● 本製品を長期間保管するときは、安定した場所に保管してください。

廃棄する

● 本製品を廃棄するときは、お住まいの各自治体のきまりに従って廃棄してください。

お問い合わせ

本製品の使用方法や修理、パーツ販売について質問がある場合は、取扱店舗または
弊社カスタマーセンター（info@cybex-japan.com）へ、次の情報をお手元にご用意いただきお問い合わせください。
※ 製品に関するその他のご質問については、弊社 HP でもご確認できます。 **www.cybex-online.com**

- シリアル番号
- 製品名
- お買い上げ年月日
- お子さまの月齢、体重など

カスタマーサポート

**お困りのことがございましたら、
メール又はチャットにて
サポートいたします。**

< チャット QR コード >

保証規定

下記の条件を満たした場合、当製品は製造上の又は部品上の瑕疵について、
正規販売店からのご購入日より 2年間保証されます。
製品は製造者の判断で、「無償修理」又は「代替品の無償供給」がなされます。

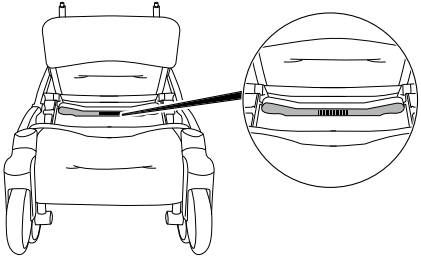
1. 日本国内で、正規販売店よりご購入された最初のご所有者である場合。
2. 「ご購入製品」、「正規販売店名」と「ご購入日」が明確にわかるレシート等ご購入の証明をお持ちであるか、当取扱説明書の 保証書の欄に、「正規販売店スタンプ」と「ご購入日」が明示されている場合。
3. 製品が販売店または正規輸入代理店の指示に従って、所有者の送料負担により持ち込まれた場合。
4. 製品受領後、瑕疵を発見して直ちに上記 3. の対応が取られた場合。
5. 使用者が、当取扱説明書に沿って製品を使用された場合。
6. 次の除外事項に抵触しない場合。
   a. 当取扱説明書に沿わないご使用。
   b. 製品を落下させる等、使用者の過失による破損。
   c. 交通事故を含む事故、火災、水害、地震等の災害による破損。
   d. 製品の自然摩耗、汚れ、退色、ファブリックの破れ・裂け等
   e. 製造者以外の手による改造がなされている場合
   f. 本製品に取りつけたサイベックス社純正以外のアクセサリーに起因する故障や破損

注意

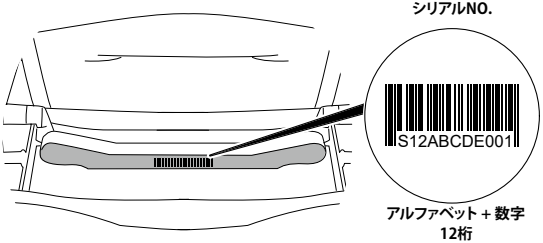
1) 当保証は日本国内でのみ有効です。
2) 製品が著しく汚損している場合、メンテナンス等をお断りする場合がございます。
3) 製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができない場合がございます。また保証期間内においても交換する部品または製品の色、柄、仕様などについてはご希望に添えない場合があります。

ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様に、万が一、製品に問題が生じたときに、必要な改善措置を速やかに実施するための製品情報などをご連絡させていただくため、ユーザー登録をお願いしております。以下 QR コードからユーザー登録サイト "My CYBEX" にアクセスの上必要事項をご入力ください。



ユーザー登録サイト
「MY CYBEX」のアクセスは
こちらから



シリアルNO.

アルファベット＋数字
12桁

SGマーク制度について

SGマークが貼付された製品がかかわる事故で、それが製品の欠陥によるものと判断された場合に製品安全協会が、治療費等（人的損害）を賠償する制度です。申請の受付、原因調査、欠陥が認められた場合の賠償措置を製品安全協会が客観的、公平かつ速やかに行います。

賠償要件

① SGマーク付き製品によって人的損害が生じたと認められること
②製品に欠陥が認められること
③事故と製品の欠陥に因果関係が認められること

賠償についてのご注意

①チャイルドシートを車載使用した場合は適用外となります。
②日本国内で発生した事故に限ります。また、物的な損害は賠償の対象となりません。
③取扱説明書を読まなかった、誤った使い方をした、適切な維持・管理をしなかった、など、使う側に過失が認められる場合は、賠償ができない、或いは、減額されることがあります。
④事故品その他証拠品等は、製品安全協会から連絡するまでそのままの状態で保存願います。保存状況が悪いと十分な事故原因究明ができず賠償できないことがあります。

賠償手続きの流れ

①製品の欠陥による事故が起きた場合、直ぐに製品安全協会へ連絡します。
②製品安全協会の担当者が、事故の状況・被害の程度、事故品の状況等について詳しくヒアリングします。
③事故発生届、事故品等を製品安全協会へ提出します。（原則、事故発生から 60日以内）
④調査や試験結果等に基づき、製品安全協会が事故の原因を究明します。
⑤賠償と判断された場合、製品安全協会へ関連書類を提出します。

製品安全協会　〒 110-0012　東京都台東区竜泉 2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪 2階　TEL 03-5808-3300
https://www.sg-mark.org/reparation/

事故の届出に必要な項目

①事故の原因となった製品項目
- 製品名称、ロット No.
- 購入先、購入年月日

②事故発生の状況
- 事故発生年月日
- 事故発生場所
- 事故発生状況

③被害の状況
- 被害者の氏名、年齢、性別、住所
- 被害の状況

カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、
メール又はチャットにて
サポートいたします。

< チャット QR コード >

ユーザー登録サイト

「MY CYBEX」へのアクセスは
こちらから

< ユーザー登録サイト >

輸入元／日本国内総代理店

CTP JAPAN株式会社
〒150-8512
東京都渋谷区桜丘町26-1セルリアンタワー15階
info@cybex-japan.com

copyright © 2026 CTP JAPAN LIMITED All rights reserved. **Feb. 2026 ver. 1 . 0**